

エネルギーレジリエンス向上に関する連携協定の締結について

(埼玉県・寄居町・彩の国資源循環工場内の事業者・地元団体(寄居町連合環境協議会))

【目的】

寄居町で大規模災害が発生した場合に、彩の国資源循環工場内の事業者が寄居町内の避難所等にエネルギー等を供給するとともに、地域におけるエネルギーの有効活用について協力して検討する協定(県、寄居町、彩の国資源循環工場各社、地元団体(寄居町連合環境協議会)の4者協定)を締結するもの。

【役割】

【協定に基づき避難所等に提供するエネルギー等(予定)】

■埼玉県

- ・各事業者(彩の国資源循環工場)と町との調整支援
- ・地域におけるエネルギーの有効活用に関する検討

■寄居町

- ・住民や避難所との調整等
- ・エネルギーの有効活用に関する検討への協力

■彩の国資源循環工場内の事業者

- ・エネルギー等の供給のための準備
(手順書の作成や従業員への周知等)
- ・エネルギーの有効活用に関する検討への協力

■地元団体(寄居町連合環境協議会)

- ・円滑な供給に向けた協力
- ・エネルギーの有効活用に関する検討への協力

■電気

- ・工場内でコンセントを提供
ポータブル蓄電池やスマホに充電

■非常用発電機

- ・避難所等へ貸出し
- ・LPガスバルク発電システムは役場と小中学校9校
へ設置済み
可搬型コンロへのガス供給も可能

■燃料

- ・役場庁舎や避難所の発電機等へ